

〈東北・新潟の活性化応援プログラム〉 2019年助成団体活動成果レポート

助成団体

市民参加型ミュージカル 実行委員会

山形県鶴岡市

プロジェクト名

ミュージカル「蜂子の皇子物語」奈良あすかり帰り公演



■地域の課題

庄内地域は、出羽三山文化という豊かな精神文化が育まれています。その開祖となる「蜂子の皇子」の話はあまり知られていません。「蜂子の皇子」の人生を掘り起こしたミュージカルを、地域住人、国内外の観光客に、観劇して頂く中で、皇子の物語が、皇子の故郷大和地方では、全く知られていない事を知りました。

■当団体の紹介

動乱の中、都を追われ出羽三山の開祖となった「蜂子皇子（はちこのおうじ）」とそれを主導した蘇我馬子。二人のその後の伝承をテーマとしたミュージカルの里帰り公演として、奈良（あすか）公演を実施します。本公演をきっかけに、奈良・庄内の交流人口の増加ならびに両地域の活性化等を図っています。



■背景・目的は？

物語と深くかかわる蘇我馬子の墓(伝石舞台古墳)が存在する明日香村でミュージカル上演をして、関西方面とのつながりを復活するきっかけとします。準備の中で、明日香村教育委員会・飛鳥観光協会・あすか劇団「時空」との絆を築き、以後の交流に生かします。

■具体的な活動は？

2020年11月22日(日)に、明日香村中央公民館ホールでミュージカル公演予定でしたが、コロナ感染予防のため、公演日は「2021年11月21日(日)」へ延期。その後、会場予定の明日香村中央公民館の耐震工事と重なり、2022年3月20日(日)に延期しました。

あすか公演の、再三の公演延期を受けて、子供達のモチベーション低下を防ぐため、2020年10月11日(日)のプレ公演に続き、2021年3月28日(日)ミュージカル「ハッピーバースデー」の公演を行いました。1週間前から感染急増時期で、午前・午後2回の上演、観客数は90名。

2021年度の活動目標は、(1)8月「出羽三山神社での奉納公演」、(2)3月「奈良・あすかり帰り公演」、(3)1月「あすかのプレ公演」の3回の公演と、(4)「YouTube動画アップ」としました。

奉納公演【8月22日(日)】感染増加時期だったため「無観客・マスク着用」で、奉納公演撮影をして編集後YouTubeアップ予定。奉納公演後、明日香村の小学生・中学生4名と村教育長立ち合いでオンライン交流ができました。

9月以降は、コロナ禍で、小中学生の出演者が増えませんが、地域イベント(藤島音楽祭)参加をはさんで、1月30日(日)のプレ公演(そして3月公演)に向けて稽古を重ねています。



オンライン交流前の緊張の瞬間



八乙女の舞い



合祭殿前でオンライン交流準備



いつもの円陣「頑張るぞ！」



■活動の成果は？

3月28日「ハッピーバースデー」公演は、ジュニアたちが大好きな演目だったので、出演者のモチベーションが上がりました。

一昨年度結成した「ミュージカル『蜂子の皇子』奈良あすかり帰り公演実行委員会」代表大淵氏を中心に、明日香村教育委員会、飛鳥観光協会、歴史劇団「時空」、関西山形県人会、桜井市（あすか地域に入る。蜂子の皇子の父崇峻天皇の御陵を守る人たちがいる。）の関係者との連携をとって、あすか公演に向けて、明日香村・桜井市・関西方面との絆が強化されました。奉納公演直後の明日香村児童とのオンライン交流が出来たのは、代表のご苦勞の賜物です。

また、明日香公演に向けての資金不足分（約400万円）について、(1)庄内の企業ご協賛金(2)鶴岡市の故郷納税ガバメント・クラウド・ファンディングによる募金(3)過去のミュージカル参加者などへのカンパの呼びかけの3方法で募金体制をつくり、年度末にかけ活動中。間もなくチケット販売も始まり、市内の方達に、奈良あすか公演に向けた活動をPRできる事を期待しています。

地域のミュージカルや演劇には、大会・コンクールもありません。活動を地域に周知する機会は、公演が中心で、これまで地域で「蜂子の皇子物語」長編・短編の公演で、庄内地域で計4,000人の観客動員をしましたが、地域全体に周知するのは難しいです。東北電力が「東北・新潟の活性化応援プログラム」として、認定して下さった事で、当団体の活動を広い視野で認定して頂いたこととなり、これまで興味をもたなかった方も、関心を持ってくれるようになりました。またミュージカル参加者たちが、自分たちの活動に誇りを持って取り組むことが出来て、ありがたいです。

お陰で、奈良県、明日香村との御縁ができ、現地芸術家（地元陶芸家・村の劇団関係者さん・奈良合唱愛好者さん）などとのつながりもでき、ご縁を頂きました。「ミュージカル『蜂子の皇子物語』奈良あすかり帰り公演実行委員会」の働きかけで、2021年8月の奉納公演では、明日香村教育委員会の仲立ちで、メンバーと明日香村の小中学生4名とのオンライン交流が出来ました。また、2022年1月30日（日）の鶴岡中央公民館でのプレビュー公演でも、オンライン配信・オンライン交流体制もできて、あすか公演に向けた整備が整ってきました。



ツクヨミノミコト（客演）との新曲
【愛に溶けて行く心】デュエット



全員で【出羽三山開山】



劇中歌【愛する故郷】



藤島音楽祭

団体からのコメント

今後の展開としては以下のような公演を予定しています。

- 1月30日(日)
鶴岡市中央公民館:ミュージカル「蜂子の皇子物語」奈良あすかプレビュー公演
(午前・午後 2回公演:午前の部あすかへオンライン配信。公演後明日香村の子供達とオンライン交流。)
- 3月20日(日)
奈良県明日香村中央公民館松下幸之助ホールで、「蜂子の皇子物語」2回公演
- 10月30日(日)
鶴岡中央公民館:出羽の国・大和の国歴史劇交流公演(あすか劇団「時空」と)

ジュニア層中心の作品創作、運営をしています。中学・高校生は、学校の生徒会費・部費への支出が大きい(特に中学校は、多額。)ので、社会教育として保護者に費用負担を求めにくいです。小学生は、長い稽古時間が必要で、指導側の社会人の負担が大きいです。東北電力さんの採択・応援は、財政面、社会人のモチベーション両面の維持で、有難かったです。

活動10年目となり、活動を開始した当時は学生だったメンバーも結婚・子育て世代となり、各職場の対応も様々な中、子供世代中心の活動だけでは成り立たなくなっており、活動時間(現在は土、日中心)、財政面整備、ミュージカル台本の選定など、参加者の要望や思いをすくい上げての活動を、目指さなければならないと考えています。

